

研究タイトル：デジタルと地域通貨による域内経済 還流システムの研究



氏名：	本 慎一郎 / MOTO Shinichiro	E-mail：	moto@sasebo.ac.jp
職名：	教授	学位：	学士(政治学)
所属学会・協会：	なし		
キーワード：	なし		
技術相談 提供可能技術：			

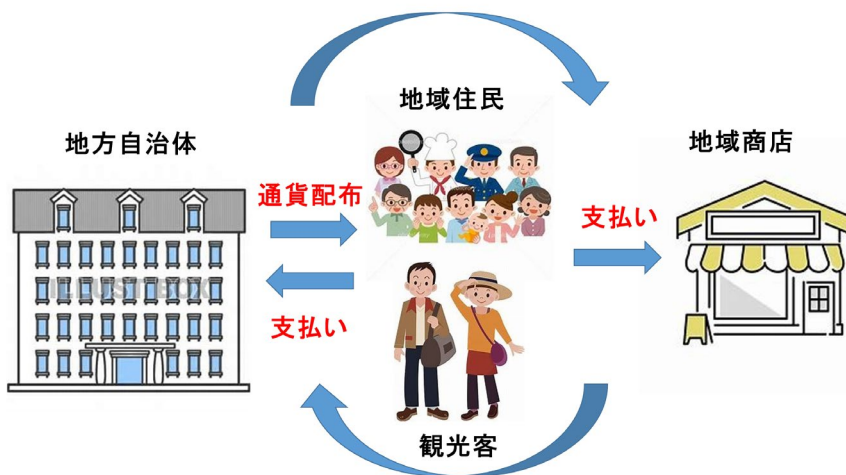
研究内容： デジタルと地域通貨によって地域内で経済が還流できる仕組みについて研究する

【地域経済の現状】

- ・現在、日本の地方がおかれている現状は、全国的に見れば東京への一極集中、また、地方ブロック経済では、九州地方では福岡、東北地方では仙台へ集中している。それぞれの地方においても勝ち組の都市と従属(人口、商流の流出)する都市の構図が顕著になっている。
- ・都道府県単位では、県庁所在都市、中核市に学校、商店、インフラが集まり、小都市、郡部においては先祖代々続いた商店の廃業や学校の統廃合で、さらに縮小するという流れである。

【地域内での経済還流システム】

- ・昨年来の新型コロナウイルス感染症により、海外観光客、国内旅行者が大幅に減少するなか、地方の小都市内で地元住民が様々な物品を消費することが改めて重要視されている。
- ・また、住民が高齢化するなかで、異常気象による情報伝達や避難には、デジタルを活用した迅速かつ効率的な仕組み作りも欠かせない状況である。
- ・今回の研究では、地域が持続的に商工業を行っていくために、地域の危機管理対策と経済循環の両方の観点からデジタルの活用と「地域通貨」の実現性、継続性を研究し、地域の人々が主要都市から真に独立した経済の循環によって生活できる地方の仕組み作りを考察するものである。



提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	